

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	天神公園事業			シート番号	D 建設・整備事業
担当部署名	建設	局	公園緑地	部	公園緑地整備
				課	評価責任者(課長名)
					三好

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	6	良好な居住環境の形成	有
	2	事業開始年度	平成 21 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	都市計画法、都市公園法、堺市公園条例			
	4	関連計画	緑の基本計画、都市計画マスタープラン、地域防災計画			
5	事業実施の経緯	昭和40年に、地区公園(都市計画決定面積:7.1ha、事業認可区域:1.0ha)として都市計画決定される。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民及び市外利用者(公園利用者)				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	東区の地域に親しまれる身近な公園として、地区公園の整備を行う。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	事業認可区域1.0haについて、事業用地の未取得地の確保を行い、市民ニーズを踏まえ、公園機能や施設内容を示す基本計画を作成し、基本設計、実施設計、施工を行う。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 業務の受託者					

Ⅲ. 投入量

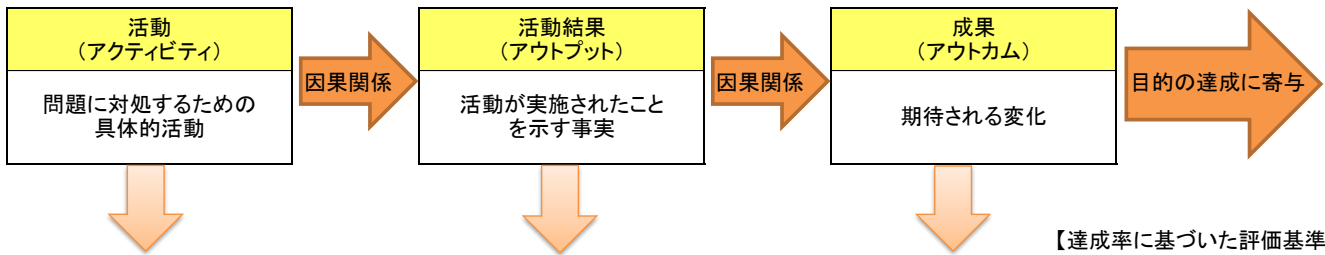
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
11 事業費 (a)	千円	74	0	2,160	10,762	
主な事業費内訳	測量業務	千円	0			
	整備工事	千円	0			
	委託料	千円			2,160	7,899
	国・府支出金	千円				
	財源内訳	千円				
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円				
その他()	千円					
一般財源	千円	74		2,160	10,762	
12 人件費 (b)	千円	4,100	4,270	8,200	8,100	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	4,174	4,270	10,360	18,862	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	天神公園事業	シート番号	19-84
--------------	--------	--------------	-------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

		平成30年度実績				
活動実績と成果	14	天神公園事業の事業認可区域内における未取得の事業用地(753㎡)について、権利者との用地取得交渉を進めた。また、事業認可区域(1.0ha)について、整備を行うため、基本計画(案)の作成を行った。				
	15	目標				
	15	事業認可区域内の事業用地取得後の整備面積				
	16	目標に対する実績	事業用地取得については、丁寧な交渉を引き続き行うとともに、公園機能や施設内容を示す基本計画(案)を作成し、整備に向けた取組を進めている。			
		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		目標値				
		実績値				
		達成率				
		評価				

業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17	事業用地の取得については、権利者との交渉を重ねて行っており、今後も丁寧な交渉を引き続き行う。事業認可区域の事業用地については、一定確保できていることから、公園機能や施設内容を示す基本計画(案)を作成し、整備に向けた取組みを進めることができた。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。